



# 効率的な学術論文の読み方 ～化学・生物・物理系向け～

## 緒言

卒業研究を始めた方は、自分の研究の勉強などのために学術論文を読む機会があると思います。どのように読めば効率よく、たくさんの論文に触れられるかをまとめました。

## 1. テーマを把握する

論文の**タイトル**や**キーワード (keyword)**、**概要 (abstract)**を読み、目的と実験方法をだまかに理解しましょう。

初めて触れる分野の場合は、**序論 (introduction)**を読んで研究背景を知っておきましょう。

概要を読んでもわからない時は**まとめ (conclusion)**を読み、研究で何がわかったのかを理解します。

この段階で自分に有益な論文であるのかを見極めましょう。

## 2. 結果・考察を読む

**まとめ (conclusion)**では、なぜこのように結果が出たのかどうかを書いていないことが多いです。なので、**結果・考察**を読むことで、どのような実験をしてどんな結果が出たのか、なぜそのように考えることができたのかを理解します。

結果・考察を読むとほとんどのことを理解できます。

余裕があれば、この結果はどの根拠に基づいているのか？ 実験方法は正しかったのか？など**批判的に読む**ことを意識しながら、**方法 (methods, experimental section)**や**参考文献 (references)**も確認してみましょう。

## 3. 自分の言葉で要約する

自分の言葉で**要約**することで、何が理解できたのかを整理することができます。

要約を、メモや付箋で貼り付けておきましょう。

## 4. 読んだ論文を保存する

読んだ論文は、全てわかりやすいようにファイリングもしくはパソコンに保存して、自分の論文の参考文献としてすぐ使えるようにしておきましょう。



(理工学研究科化学系M1)